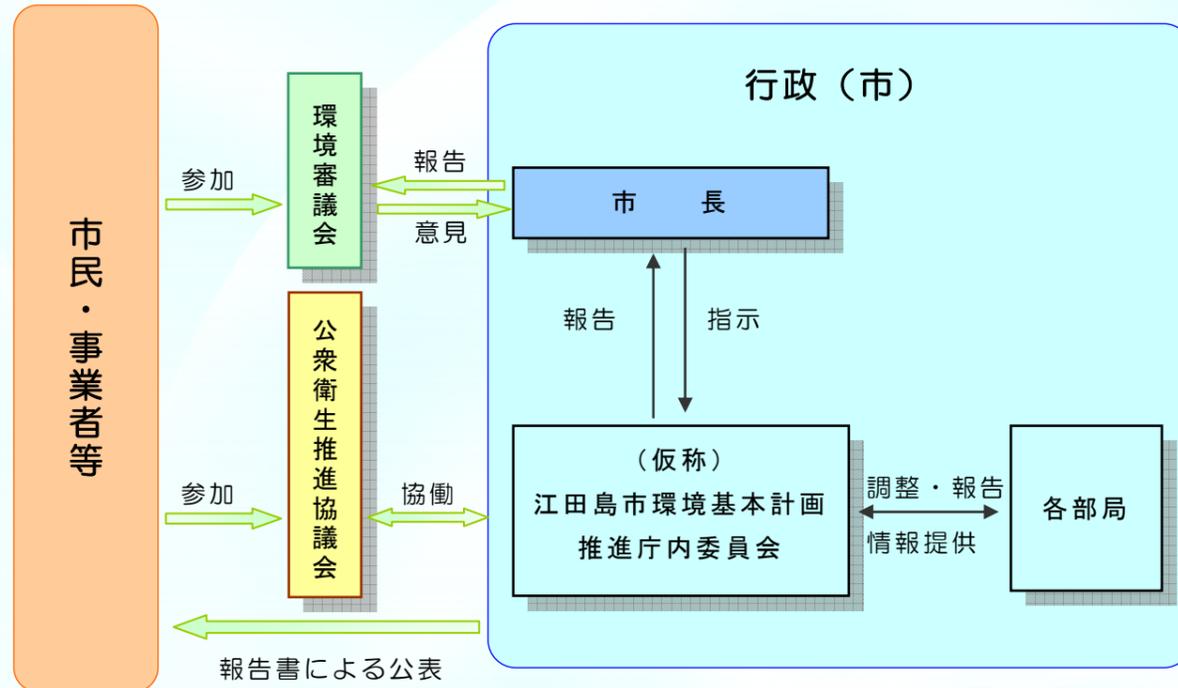


## 8 推進体制

庁内関係部局で構成する「(仮称)江田島市環境基本計画推進庁内委員会」において、施策の進捗状況などの点検を行います。また、必要に応じ江田島市環境審議会に報告します。さらに、「江田島市公衆衛生推進協議会」と協働して、環境基本計画の普及を図るとともに、環境基本計画の推進や見直し等を行います。



## 9 環境指標(数値目標)

環境指標項目	現況値	目標値 (平成33年度)
森林面積	5,127ha (平成22年)	現状維持
自然公園面積(瀬戸内海国立公園)	10,681ha (平成21年)	現状維持
緑地環境保全地域(古鷹山)	90.72ha (平成23年)	現状維持
自然海浜保全地区(大柿長浜)	650m (平成23年)	現状維持
自然海浜保全地区(大附)	1.24ha (平成23年)	現状維持
	450m (平成23年)	現状維持
江田島市周辺 海域の水質	COD75%値	2.4mg/L (平成22年度)
	全窒素(表層)	0.15mg/L (平成22年度)
	全りん(表層)	0.019mg/L (平成22年度)
水洗化率(水洗化人口)	61.9% (平成21年度)	85%
ごみ搬入量	14,666トン (平成21年度)	9,888トン
二酸化炭素排出量	297千トンCO <sub>2</sub> (平成21年度)	267千トンCO <sub>2</sub> (10%削減)
環境学習指導者数	3人 (平成23年度)	10人

江田島市環境基本計画 概要版  
 発行年月日 平成24年3月  
 発行：江田島市 編集：江田島市 市民生活部 環境課



# 江田島市環境基本計画



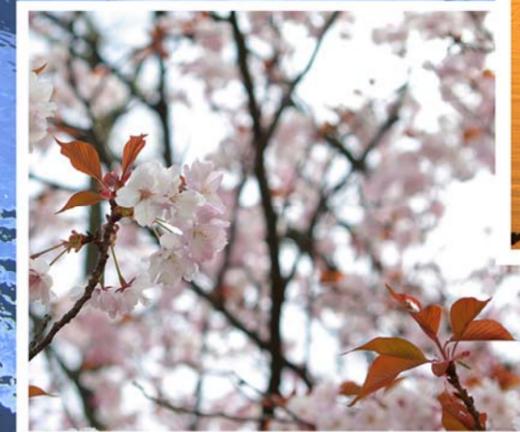
# 概要版

恵まれた美しい自然や  
海を次世代へつなぐ



『環境未来島』

えたじま



平成24年3月  
江田島市

## 1 計画策定の趣旨

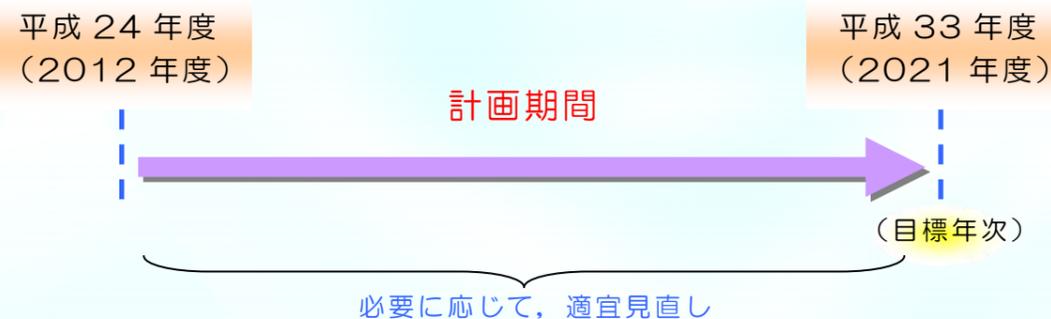
江田島市（以下「本市」といいます。）は、広島県南西の広島湾に浮かぶ江田島、能美島とその周辺に点在する島々で構成され、温暖な気候と緑豊かな山々や瀬戸内海などの美しい自然に恵まれた島です。この恵み豊かな自然環境のもと、主として漁業や農業を営み、近代の暮らしと文化を積み重ね、引き継ぎながら、発展してきました。しかし、この発展を支えてきた社会経済活動は、私たちに利便性や物質的な豊かさをもたらした一方で、資源やエネルギーを大量に消費し、環境に大きな負荷を与えたため、自然の復元力を超え、身近な環境問題を引き起こすだけでなく、人類の生存基盤である地球環境にも重大な影響を及ぼしてきています。

健全で恵み豊かな環境の恵沢を享受し、健康で文化的な生活を営むことは、市民の権利であり、この環境を守り、育て、将来の世代に引き継いでいくことは、私たちの責務です。

そこで、本市では「江田島市環境基本条例」を制定し、環境の保全に関する基本となる事項を定めました。この環境基本条例に基づき、本市の環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための「江田島市環境基本計画」（以下「本計画」といいます。）を策定しました。この基本計画は、「江田島市総合計画」の将来都市像「自然との共生・都市との交流による『海生交流都市』えたじま」の実現を環境面から推進するものです。

## 2 計画の期間

計画期間は、平成 24（2012）年度から平成 33（2021）年度までの 10 年間とします。なお、今後の社会情勢の変化、科学技術の進歩、国の施策や本市の他の関連計画等の変更により、この計画を見直す場合もあります。



## 3 計画の役割

本計画は次のような役割を果たすものとします。

- 環境保全に関する中長期的な目標と施策の基本的な方向の明確化
- 環境保全に関する計画や諸施策を統合化・体系化
- 市・市民・事業者に期待される取組の明確化
- 緊急性・重要性の高い課題に対する取組として、重点プロジェクトを提示

## プロジェクト2 地球温暖化対策プロジェクト

地球温暖化問題は、人類の生存基盤に関わる重要な環境課題の一つとなっており、私たちは資源やエネルギーを効率よく利用する努力を行いながら、社会経済活動や生活様式を見直すことが求められています。

そこで、本市全域の地球温暖化対策を推進するため、自動車とエコカーのまちづくりや再生可能エネルギーの推進、省エネルギーの推進、地球温暖化防止に関する情報提供・普及啓発に取り組みます。

### 【施策内容】

- ◎ 自転車とエコカーのまちづくり
- ◎ 再生可能エネルギーの推進
- ◎ 省エネルギーの推進
- ◎ 地球温暖化防止に関する情報提供・普及啓発の推進

### 【期待される効果】

- 二酸化炭素排出量の削減による地球温暖化防止への貢献
- 再生可能エネルギービジネスなど新たな産業分野の創出
- 省エネ型のライフスタイル・ビジネススタイルの定着



## プロジェクト3 環境アカデミー創出プロジェクト

各種施策やプロジェクトを効果的に推進していくためには、市民等の環境に関する意識を向上させ、行動に結びつけるための教育・学習が重要です。

そこで、本市全域の環境教育・学習を推進するため、いつでもどこでも環境のことが学べる場や機会を創出します。

### 【施策内容】

- ◎ 環境教育等推進に関する行動計画の作成
- ◎ 環境学習指導者の育成
- ◎ 環境学習プログラム等の教材の作成
- ◎ 環境アカデミーの創出

### 【期待される効果】

- 環境教育・学習を通じた子どもたちの郷土愛の育成
- 市民等の環境保全活動の活性化による生きがいの創出
- 環境にやさしいライフスタイル・ビジネススタイルの定着



## 基本目標5 みんなで環境を考え行動するしま(環境教育・学習の推進)

### ■市の施策■

- 指導者の育成(新規)
- 環境教育・学習拠点の充実(強化)
- あらゆる場面における環境教育・学習の推進(強化)
- 市民等が自発的に行う環境保全活動の支援(強化)
- 事業者が自発的に行う環境保全活動の支援(強化)



### ■市民の取組■

- 学校や地域における環境教育・学習に参加・協力しましょう。
- 家庭で環境について話し合う機会を持ち、実践につなげましょう。
- 環境に関する情報を積極的に活用し、日常生活における環境配慮行動を実践しましょう。

### ■事業者の取組■

- 従業員の研修制度に環境問題を取り入れるなど、環境教育・学習を推進しましょう。
- ISO14001 やエコアクション21などの環境マネジメントシステムの導入など、事業活動における自主的な活動を推進しましょう。

## 7 重点プロジェクト

本市の地域的課題や特性を踏まえ、重点的かつ率先的に実行していく必要な施策について、重点プロジェクトとして位置づけ、推進していきます。

### プロジェクト1 海ごみ削減プロジェクト

海ごみには、漂着ごみ、漂流ごみ、海底ごみがあります。近年、牡蠣筏の資材による漂着ごみや漂流ごみが問題となっています。また、市民等の海ごみ問題に対する意識は高く、早急な対策が求められています。そこで、本市では積極的に海ごみ削減に向けて取り組みます。

#### 【施策内容】

- ◎海ごみの現状把握
- ◎漂着ごみ対策の推進
- ◎漂流ごみ、海底ごみ対策の推進
- ◎ごみのポイ捨て防止の啓発活動

#### 【期待される効果】

- 海ごみの削減による快適な海辺環境の保全
- 海ごみの削減による良好な漁場環境の保全
- 関係者(市・市民・事業者)の協働作業による地域コミュニティの確保



## 4 江田島市の目指す環境像

市・市民・事業者が共通認識で、環境の保全に取り組むためには、本市の目指す環境像を描き、それを共有化することが求められます。

そこで、江田島市環境基本条例、江田島市総合計画等を踏まえ、本計画の目指す環境像を以下のとおり定めます。

恵まれた美しい自然や海を次世代へつなぐ『環境未来島』 えたしま

～持続可能な社会に向けて、みんなで考えみんなで動ける環境の島～

### ＜＜恵まれた美しい自然や海＞＞

本市は、広島湾の南に位置する多様な地形条件の島であり、周りに広がる瀬戸内海と穏やかな気候、美しい景観を有しています。このような恵まれた自然や海が暮らしや文化をはぐくみ、歴史を培ってきました。

### ＜＜次世代へつなぐ＞＞

このかけがえのない恵まれた美しい自然や海を、未来の子どもたちにつないでいくことは、私たちの責務と言えます。私たち一人ひとりがこのことを深く認識し、市・市民・事業者がそれぞれの立場で協働して、環境を保全していかなければなりません。

### ＜＜環境未来島＞＞

過疎化に伴う森林・農地の荒廃、海ごみなどの身近な環境問題、大量生産・大量消費・大量廃棄など、今日の社会経済活動によって地球温暖化や生物多様性の危機など地球規模の問題など、様々な問題が顕在化しており、これらの問題を解決するためには、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な『環境未来島』を目指さなければなりません。

### ＜＜持続可能な社会に向けて、みんなで考えみんなで動ける環境の島＞＞

持続的発展が可能な『環境未来島』を目指すためには、「安心して快適に暮らせる社会」を基盤に、「循環型社会」、「低炭素社会」を構築していくことが必要であり、そのために市・市民・事業者が協働して、みんなで考えみんなで動ける環境の江田島市を目指していきます。

## 5 基本目標と基本施策

江田島市の目指す環境像を実現するために、次の5つの基本目標を設定し、総合的・体系的に施策を推進していきます。

### 基本目標1 自然と人が仲良く共生するしま (自然共生社会の構築)

森林や瀬戸内海などの自然環境、野生動植物の生息・生育環境を保全し、健全な生態系や生物多様性、自然と気軽にふれあえる場を確保することにより、自然と人が仲良く共生できるしまを目指します。

#### 【基本施策】

- 優れた自然環境の保全
- 生物多様性の保全
- 自然とのふれあいの推進



### 基本目標2 安心して快適に暮らせる環境のしま (生活・快適環境の保全)

良好な空気・水・土壌が確保され、安全・安心に暮らせる環境のしまを目指します。また、ごみのないまちづくり、下水道の整備などにより、日常生活に潤いと快適が実感できる美しいしまを目指します。

#### 【基本施策】

- 水環境の保全
- 生活環境の保全
- 環境美化・衛生対策の推進



### 基本目標3 資源を上手に使う環境にやさしいしま (循環型社会の構築)

私たち一人ひとりが「もったいない」の精神のもと、廃棄物の5R(リデュース:発生抑制, リユース:再使用, リサイクル:再資源化, リフューズ:拒否・不要な物は受けとらない, リペア:修理)のそれぞれの段階に応じた取組を推進することにより、資源を上手に循環させることができる環境にやさしいしまを目指します。

#### 【基本施策】

- 5R(発生抑制, 再使用, リサイクル, 拒否, 修理)の推進
- 廃棄物の適正処理の推進



### 基本目標3 資源を上手に使う環境にやさしいしま(循環型社会の構築)

#### ■市の施策■

- 市民等の5Rに関する意識啓発(強化)
- 市民参加による5Rの推進(強化)
- 家庭用生ごみ処理機等の購入補助促進(強化)
- 環境センター, リレーセンター等の管理・充実(強化)
- 広域的なごみ処理体制の維持・強化(強化)
- 不法投棄監視パトロールの実施(強化)



#### ■市民の取組■

- 買い物袋(マイバッグ)の持参, 詰め替え商品の購入など, ごみの発生抑制に努めましょう。
- 生ごみ処理機の活用など, 暮らしの中でごみの減量化に取り組みましょう。
- 野焼き等による焼却処分を行わないようにしましょう。
- 不法投棄の現場を発見した場合は, 関係機関に連絡・相談しましょう。

#### ■事業者の取組■

- レジ袋の削減や詰め替え商品の販売など, ごみの発生抑制に協力しましょう。
- 産業廃棄物の排出事業者は, 「排出事業者処理責任の原則」に基づき, 産業廃棄物の適正処理に努めましょう。

### 基本目標4 エネルギーを上手に使う地球環境にやさしいしま(低炭素社会の構築)

#### ■市の施策■

- 省エネルギー対策の先導(強化)
- 暮らしにおける省エネルギー行動の推進(強化)
- 事業活動における省エネルギー対策の推進(強化)
- 運輸部門対策の推進(強化)
- 公共施設における再生可能エネルギーの導入(強化)
- 民間における再生可能エネルギー導入の促進(強化)



#### ■市民の取組■

- こまめな消灯やエコドライブの実践など, 省エネルギー行動を実践しましょう。
- 自動車から自転車, 公共交通など環境にやさしい乗物へ転換しましょう。
- 太陽光発電や太陽熱利用など再生可能エネルギーを活用したシステムを導入しましょう。

#### ■事業者の取組■

- 温室効果ガス排出量の把握に努めるとともに, 環境マネジメントシステムによる事業活動の改善や, 省エネルギー機器の導入など, 事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減に努めましょう。
- 太陽光発電や太陽熱利用など再生可能エネルギーを活用したシステムを導入しましょう。

## 6 各主体の取組(一部抜粋)

### 基本目標1 自然と人が仲良く共生するしま(自然共生社会の構築)

#### ■市の施策■

- 海域環境の浄化と再生(強化)
- 自然保護に対する意識啓発と活動促進(強化)
- 耕作放棄地の管理(強化)
- 生物多様性地域戦略の策定(新規)
- 生物多様性の実態把握と市民への周知(強化)
- フィールド・ミュージアムづくり(新規)
- エコツーリズムの推進(新規)



#### ■市民の取組■

- 自然保護に興味・関心を持ち、自然保護活動に積極的に参加・協力しましょう。
- 生物多様性や健全な生態系に興味・関心を持ち、野生生物保護活動に参加・協力しましょう。
- 自然とふれあう場に出したごみは必ず持ち帰りましょう。

#### ■事業者の取組■

- 耕作放棄地の適正管理に協力しましょう。
- 農林業者は、野生鳥獣の保護管理計画に協力しましょう。
- 農林漁業体験など自然とふれあえる機会の提供に努めましょう。

### 基本目標2 安心して快適に暮らせる環境のしま(生活・快適環境の保全)

#### ■市の施策■

- 生活排水処理対策の推進(強化)
- 化学物質の排出抑制の推進(強化)
- 公害防止対策の推進(強化)
- 地域ぐるみで進める環境美化(強化)
- 環境衛生対策の充実(強化)



#### ■市民の取組■

- 家庭で実践できる生活排水対策に取り組みましょう。
- 日常生活における騒音・振動・悪臭の発生防止に努めましょう。
- 自宅やその周辺の清掃に努めましょう。
- 海浜清掃活動など地域の環境美化活動に参加しましょう。

#### ■事業者の取組■

- 公共下水道等の計画区域外では、浄化槽を設置し、適正な維持管理に努めましょう。
- 化学物質の適正な処理や排出防止対策の実践など、化学物質の適正な管理に努めましょう。
- 事業場やその周辺の清掃に努めましょう。

### 基本目標4 エネルギーを上手に使う地球環境にやさしいしま(低炭素社会の構築)

再生可能エネルギーの導入、省エネ・節電対策の推進、環境にやさしい乗物の利用など、様々な地球温暖化対策を推進することにより、エネルギーを上手に使うことができる地球環境にやさしいしまを目指します。

#### 【基本施策】

- 省エネルギーの推進
- 再生可能エネルギーの導入促進

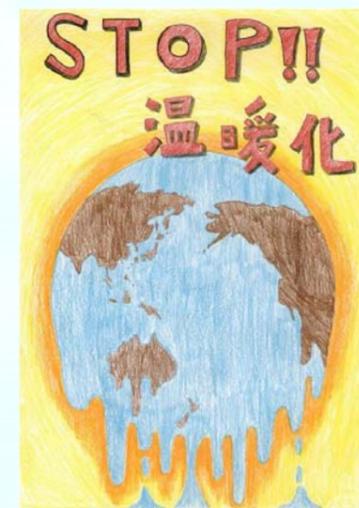


### 基本目標5 みんなで環境を考え行動するしま(環境教育・学習の推進)

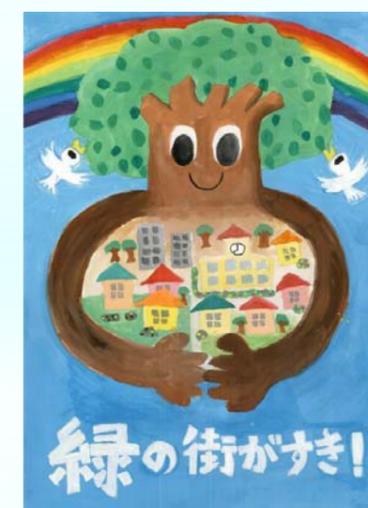
市・市民・事業者が相互に連携を図りながら環境教育や環境学習を推進することにより、みんなが環境について考え、一人ひとりが自主的かつ積極的に環境に配慮した行動を実践できるしまを目指します。

#### 【基本施策】

- 環境教育・学習の推進
- 環境保全活動の推進



平成23年度 環境啓発ポスター  
江田島市公衆衛生推進協議会会長賞



平成23年度 環境啓発ポスター  
江田島市女性会連合会会長賞



平成23年度 環境啓発ポスター  
能美脱温暖化未来会議会長賞

# ecoタウン鹿川2030構想

この構想図は、2010年度に鹿川小学校5年生の環境学習のテーマである「環境と海」を、6枚の壁新聞に作成したものを想像して作成しました。なお、2011年6月16日の子どもの意見も反映されています。

池をふやすといろんな生物たちがふえるみたいだよ



ペレット燃料システムづくり  
山の資源の活用

耕作放棄水田の活用  
ため池(緑油をつくる池)

耕作放棄したみかん畑を活用した大規模太陽光発電  
メガソーラー

江田島は広島から近いしトレーニングにいいな~!

川のごみを拾うと海ごみも減るよ!

太陽光発電

エコスクール  
鹿川小学校

みどりのカーテン

鹿川保育園

鹿川郵便局

鹿川文化センター

鹿川水源地

鹿川浄化センター

かき船

作業いかだ

ヘイケボタルの復活  
ため池(ビオトープ)  
耕作放棄水田の活用

ゲンジボタルに比べて小さくてかわいいね

鹿川湾にも南方の魚やカニが入って来ているらしいよ!

鹿川漁港

鹿川中学校

鹿川小学校

鹿川公民館

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園

鹿川公園



ミサゴ

な~るほどうまい組み合わせだな~!

耕作放棄したみかん畑を活用した大規模太陽光発電  
メガソーラー

耕作放棄水田の活用  
ため池(ビオトープ)

鹿川浄化センター

かき船

作業いかだ

かき船

海がきれいだと見晴らしがいいな

ゴミが少しづつだけどへってきたね

裏にため池の水を集めて海に流した水を揚げる太陽光発電による電気で空気を冷やす

来ようも空気もたっぷりで気持ちいいな!

かき船

作業いかだ

かき船

永田川と小野川のミネラルがカキにいいよ!

海ゴミの掃除

南風が吹くと、ゴミが多くなるな~

船を使って海をきれいにしてるんだね!

この竹は何に利用しようかな?

海辺をきれいにすると気持ちいいね!

ハマエンドウの生息地

ハマナデシコの生息地



ハヤブサ



アオバスク



シロバナタンポポ

道ばたで見つけれられるよ。

耕作放棄したみかん畑を活用した大規模太陽光発電  
メガソーラー

耕作放棄水田の活用  
ため池(ビオトープ)

鹿川浄化センター

かき船

作業いかだ

かき船



ハマエンドウの生息地

ハマナデシコの生息地